



町長エッセイ



小川町の最大イベントである七夕まつりは、今まで経験したことのない涼しさと好天に恵まれたことで、来客数が2日間で20万人以上とユネスコ効果があった昨年にも迫る盛況ぶりでした。

七夕まつりは、スタッフとそれぞれの立場でご協力いただく多くの町民の皆さんのお蔭で68回を重ね、今年も無事開催することができました。特に、今年は大学生や若いボランティアの皆さんが積極的に参加し、祭りを盛り上げて

てくれている様子を各イベントコーナーや街角で目にしました。

金賞に輝いた、大河ドラマ「真田丸」の七夕飾りを見上げ、そして「武蔵の小京都おがわ」の角柱に誘われて、本通りから南裏へ続く路地に入りました。そこには大小のクス玉から白いノロシが下がり、路地をにぎわしていました。通り抜ける時に聞こえる紙ずれの音と感触がおもしろくて、その下を何度もくぐって遊んだ、古き時代の七夕を思い起こしました。